早朝、清々しい湖畔で

～ むつみ工業株式会社・ 奉仕作業～

燃えるごみ、燃えないごみ、分別が大事だよ！

７月８日、竹嶋潟のほとりで、むつみ工業株式会社によるごみ拾い奉仕作業が行われました。

この奉仕作業は７年前から毎年行われていて、清々しい早朝となったこの日は社員25人が参加。ごみ袋とデレキを手に、白瀬南極探検隊記念館と南極公園、そして木漏れ日がさす竹嶋潟の湖畔を回りました。

奉仕作業後に勤務だという若手社員の金隼人さんは、「朝一の奉仕作業はとても気持ちがいいです。このあとの仕事もさわやかな気持ちで頑張れます。」と笑顔で話してくれました。

ヒーローも一緒にお勉強

～環境プラザ見学・学習会～

毎年、社会科の校外学習として市内小学４年生のごみ処理施設の見学、学習会が行われています。７月10日は金浦小学校４年生が見学・学習をしに環境プラザを訪れました。児童たちが市のごみについて学習していると、突如超神ネイガーが登場。ネイガーの突然の登場に児童たちは大喜び。その後、昨年８月から本稼働を開始し、まもなく１年をむかえる施設内を一緒に見学し、ごみ処理の作業場が見えるブースでは作業員に手を振ってエールを送っていました。有意義な見学・学習会となり、児童たちは笑顔で当施設をあとにしました。

ごみ処理作業の様子を見学するネイガーと児童たち

好奇心を刺激！世界的ダンサーの特別授業

～ TDKみらいワークショップinにかほ ～

ダンスはコミュニケーションツールの一つ！

７月14日、仁賀保中学校１年生を対象に、新進気鋭のダンサー菅原小春さんを講師とした特別授業が開催されました。これは、生徒たちが本物を経験し、努力することの楽しさを感じてもらうためにTDK㈱主催により行われたもの。生徒たちは、「ダンスには正解が無い。自由に踊っても大丈夫！恥ずかしがらず大きく動くころから始めて」と心得などを教わったあと、菅原さんの振り付けで楽しくダンスを踊りました。本物に接し、その素晴らしさを体験した生徒たちは、菅原さんも驚くほど積極的に自分を表現していました。

アニバーサリー！今回のレースで30歳！

～第30回秋田トライアスロン芭蕉レース象潟大会～

７月16日、第30回秋田トライアスロン芭蕉レース象潟大会が市内を会場に行われました。

今回で30回を数える本大会、前夜祭ではこれまで大会に貢献してきた個人や団体が表彰されました。その後、「アイアンマンハワイワールドチャンピオンシップ」において日本人としてただ１人、夢のトップ10入りを２度に渡って成し遂げた宮塚英也氏の記念講演が行われ、自身がトライアスロンを始めるきっかけなどを話していただきました。引き続き行われた懇親会では、翌日に行われるレースでの健闘を選手たちがお互いに誓い合っていました。

レース当日は風雨のためスイムが中止となり、スイムの代わりにラン、バイク、そしてランの順にレースが行われ、総勢317人のアイアンマンたちが市内を駆け巡りました。今大会で見事優勝に輝いたのは東北大学学友会トライアスロン部の佐山拓海選手。「スイムが中止となり残念だが優勝できて嬉しい。」と語っていました。また、今大会も１,000人を超えるボランティアが参加し、時折強い雨が降るなか、選手たちと大会を支える姿が見られるなど、また次回へと繋がる大会となりました。

平成29年度秋田県少年少女陸上競技大会

▼男子ジャベリックボール投げ
【第２位】川本虎太朗（院内小学校）
▼男子４００ｍリレー
【第３位】象潟小学校（廣谷愛斗、須田裕誠、佐々木稜太、須田晄誠）

本荘由利中学校総合体育大会（追記）

▼剣道女子団体
【第３位】象潟中学校
▼女子団体ソフトテニス
【第３位】象潟中学校

佐藤　清克氏　逝去

（農業委員会事務局長）

佐藤清克氏（上小国）が、７月11日、病気のため逝去されました。享年53歳。

佐藤氏は、昭和58年に旧仁賀保町に採用され、以来、税務課賦課係、建設課建設係、ガス水道事業所工務係、産業課農林水産係、合併後は、仁賀保市民サービスセンターSC農林水産班、総務課総務係、防災課防災係、防災課防災危機管理センター、平成28年４月からは農業委員会事務局長として勤務。

常に職務に精励され、また、責任感が強く、職員はもちろんのこと、市民の皆さまからも広く親しまれていました。

ご冥福を心からお祈り申し上げます。